

平成27年国勢調査 従業地・通学地による人口・就業状態等集計結果 横浜市の概要

昼夜間人口比率は91.7(前回比0.2ポイント上昇)

～企業誘致施策の進捗などにより、流入人口が前回比8,565人増～

平成 27 年国勢調査（従業地・通学地による人口・就業状態等集計結果）の横浜市分について概要をまとめましたので、お知らせします。

* 詳細な結果は、横浜市統計ポータルサイト

(URL <http://www.city.yokohama.lg.jp/ex/stat/census/kokucho/h27/>) をご覧ください。

1 昼夜間人口比率

昼間人口は前回（平成 22 年）調査と比べ 1.2%増加の 3,416,060 人
昼夜間人口比率は 0.2 ポイント上昇し 91.7 に。21 大都市中、横浜市含め 5 市で上昇

昼間人口

3,416,060 人

昼間人口は 3,416,060 人（前回比 40,730 人増、1.2%増）で、昼夜間人口比率（夜間人口 100 人当たりの昼間人口）は 91.7 で前回比 0.2 ポイント上昇となっています。

行政区別では、西区が昼夜間人口比率 186.0 で全国 14 位、中区が 161.2 で全国 23 位と特に高くなっています。

また、21 大都市では横浜市を含む 5 市で昼夜間人口比率が上昇となっています。

昼夜間人口比率

平成 27 年

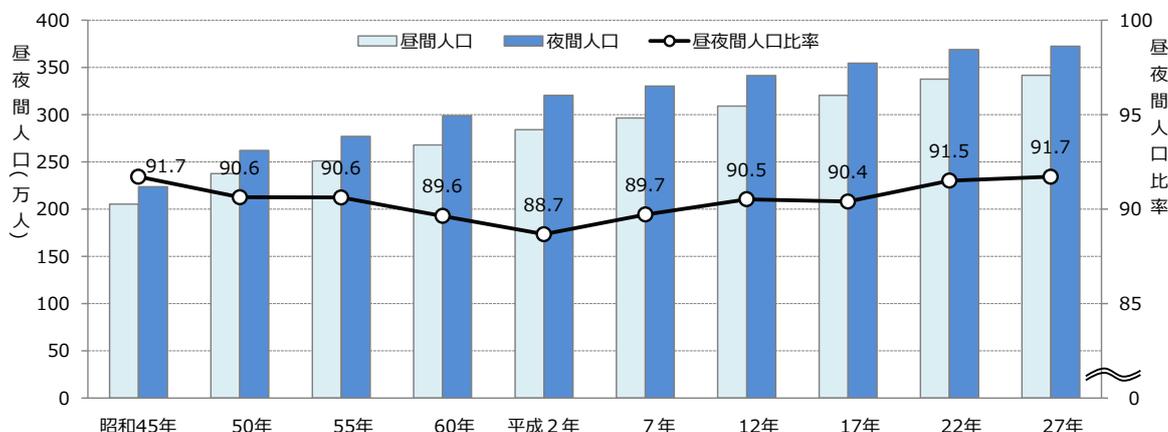
91.7

↑ +0.2

平成 22 年

91.5

昼間人口、夜間人口及び昼夜間人口比率の推移(昭和 45 年～平成 27 年)



【「横浜市の概要」P 2～5、P31 参照】

2 横浜市に常住する 15 歳以上就業者・通学者

女性は市内で従業する者の割合が 71.2%と高い

市内で従業・通学
する者の割合

59.5%

市内で従業する者
の割合

男性

51.7%

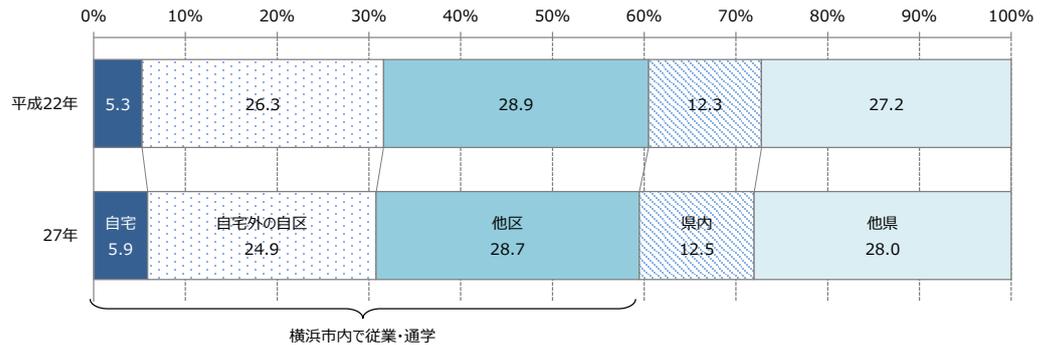
女性

71.2%

横浜市に常住する 15 歳以上就業者・通学者は 1,860,732 人で、このうち「市内で従業・通学」する者が 59.5%となっています。

また、15 歳以上就業者の「市内で従業」の割合は、男性の 51.7%に比べ、女性は 71.2%で、市内で働く傾向が高くなっています。

従業地・通学地別 15 歳以上就業者・通学者の割合(平成 22 年、27 年)



【同 P 8 ~ 13 参照】

3 横浜市を従業地・通学地とする 15 歳以上就業者・通学者

市外からの通勤・通学者の割合が増加

市外から通勤・通学
する者の割合
平成 27 年

28.1%

↑ +1.1

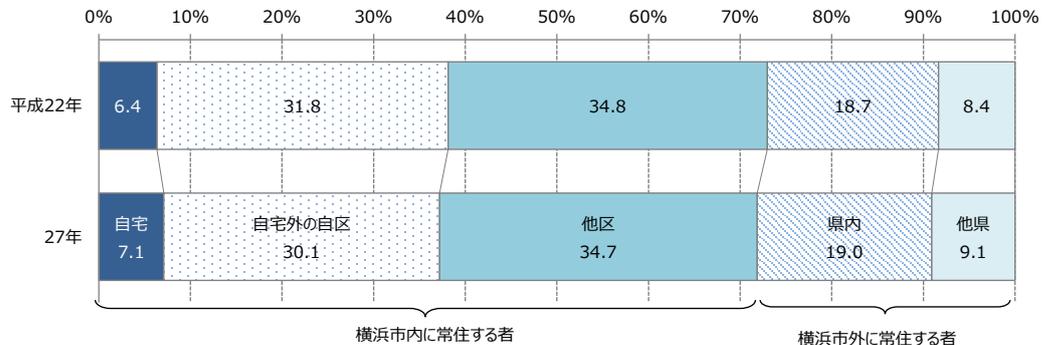
平成 22 年

27.0%

横浜市を従業地・通学地とする 15 歳以上就業者・通学者は 1,555,387 人で、このうち「市外に常住」する者の割合が前回比 1.1 ポイント上昇し、28.1%となっています。行政区別では、西区 (41.1%)、港北区 (33.5%) などで「市外に常住する」従業者・通学者の割合が高くなっています。

また、15 歳以上就業者では、女性就業者の「市内に常住」の割合が高く、80.6%となっています。

常住地別 15 歳以上就業者・通学者の割合(平成 22 年、27 年)



【同 P 14 ~ 19 参照】

4 流出・流入人口(15歳以上通勤・通学者)

流出超過は3,160人(1.0%)減少

流出人口の65.5%が東京都へ、流入人口の67.7%が県内の他市町村から通勤・通学

流出人口
(市外へ通勤・通学)
717,782人

流入人口
(市外から通勤・通学)
412,437人

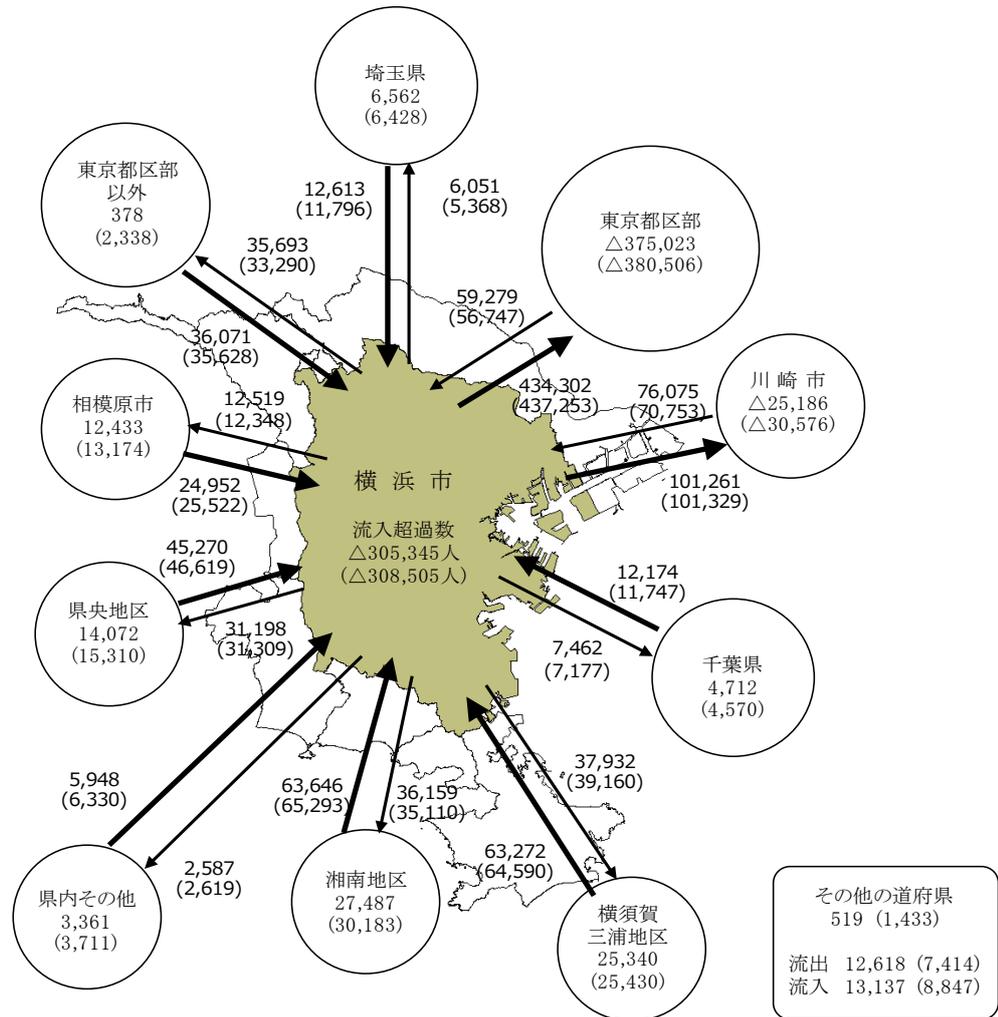
流出超過
前回は
-3,160人
(-1.0%)

15歳以上就業者・通学者の横浜市からの流出人口(市外へ通勤・通学する者)は717,782人(前回比5,405人増、0.8%増)、横浜市への流入人口(市外から通勤・通学する者)は412,437人(前回比8,565人増、2.1%増)で、流出超過は前回比3,160人(1.0%)減少となっています。

流出・流入地域別割合をみると、市外へ通勤・通学する者のうち65.5%が東京都へ、市外から通勤・通学する者のうち67.7%が県内の他市町村からとなっています。

流入人口が増加したのは、本市の企業誘致施策が進み、市外から市内へ通勤する者が増えたことが要因のひとつと考えられます。

流出・流入地域別15歳以上通勤・通学者数(平成27年)



注1) ()内は平成22年の数値

注2) 県内の各地域の市町村は次のとおり

横須賀三浦地区 … 横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町

県央地区 … 厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村

湘南地区 … 平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町

注3) 従業・通学市区町村「不詳・外国」及び従業地・通学地「不詳」は含まない

【参考】企業立地促進条例による認定企業の雇用者数

(単位:人)

	雇用者数	
	雇用者数	市民雇用者数
平成22年12月	28,550	10,935
平成27年12月	48,637	19,189
増加数	20,087	8,254

資料: 経済局誘致推進課

【同P20~30参照】

お問合せ先

政策局統計情報課長

河西 徹

Tel 045-671-2050